



# 八重農だより

～八重農の情報がいっぱい!!!～

第34号  
2024. 1. 5  
発行：八重山農林高校  
教頭

## 1 番早く 3 学期 START



能登半島地震と日本航空機事故で登校できない生徒もいましたが、始業式が執り行われました。中村校長先生から、新年の挨拶と生徒へ激励の言葉がありました。



「授業、実習で、自分で考えて行動して行けば、疑問が生まれる、自分でも調べよう。そして、自分自身の足で立って、龍のように上へ上っていく人に成長して行きましょう！」

「将来、想定外の時に判断できる、誰かを助けることもできる八重農生になって欲しい」

3 学期 一日一日考えて過ごそう！

## ホームルーム役員認証式



全てのクラスの学級長が、全生徒から拍手で認証を受けて、HR 担任から認証状が授与されました。全学級長を代表して、3 年 3 組の竹本建樹さんから「1、2年生はちゃんと進級できるように、3年生は卒業できるように頑張りましょう！」と力強い挨拶がありました。

## 年末にあったことをちょこっと



ラップバトル新王者ニイタカ



農業祭約5000人来場に感謝！



休日返上！  
グリーン科国家資格取得取得！



全1年生が「落ち葉拾い」で腐葉土を学ぶ！

「先生！なぜ農高だけ始業式が早いのか？」と生徒から質問がありました。

「1年間を通して、授業時間や学校に来る日数が決まっているよ。そして、3学期が早く始まった分、1年を通しての短縮授業や行事、学校で学ぶ時間が調整されているよ」と説明しました。すると、女生徒が笑顔で「チリツモね！」と言っていました。チリツモって言葉を始めて聞きましたが、生徒は、良く考えて説明してくれました。八重農生は、気軽に質問できる雰囲気があるから、生徒も先生もお互いが「考える力」が成長して行くんだなあと思いました。